アンビシャス運動は県民運動です

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所　２０１２年１月№１２１

国分アンビシャス広場だより

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

１月・２月・３月の広場のある日

	広場開催日	囲碁教室	広場
１月	５日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１２日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１９日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２６日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
２月	２日（土）	休み	15:00～17:00
	９日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１６日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２３日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
３月	２日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	９日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１６日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２３日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	３０日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00

※　囲碁教室、広場とも無料です。
※　広場では、初心者に卓球の指導しています。

自分の行動を決めるプログラム

１９５７年ノーベル物理学賞を受賞された江崎玲於奈博士から福岡県のアンビシャス運動を始めるに当たり次の言葉をいただいていました。
『動物の行動は全部遺伝情報に基づいている。人間の体は遺伝情報で決められているが、人間の行動を決めているプログラムは自分で書くことができる点で動物と違う。アンビシャスになると言うことは、自分で自分の行動を決するプログラムを書くことができるということです。小さいときから自立というものを教えないといけない「してはいけない」ことは教えないといけないが「しなさい」ではなく自分からやる気を起こすかが大事でどうしたらやる気を起こさせるかが問題です。』アンビシャス広場は、遊びを通して自分からどう行動するかプログラムを書く訓練の場になればと思っています。

折紙ヒコーキ大会　２月１７日 12:30 分～国分小学校体育館で開催。
参加無料、参加申込書は近日配布します。新記録（６秒５８）に挑戦しよう。

第10回　天満宮和ごま競技大会　12月1日　太宰府天満宮

北九州市はじめ県下各地から１３６名が参加し、寒風の中で熱い戦いが繰り広げられました。けんかごま団体は国分アンビシャス広場が２年連続の優勝、１位から４位まで独占しました。けんかごま個人は、国分広場の野崎航希君が準優勝、優勝は、こばと学童クラブ（福岡市）の前原君でした。

けんかごま団体（２４チーム参加）

優　勝　国分アンビシャス広場Ａ
（小村秀徳、野中澄人、林鴻志）
準優勝　国分アンビシャス広場Ｄ
（横枕壮、西山祐生、中川伶旺）
３　位　国分アンビシャス広場Ｂ
（野崎航希、渡辺京太、江藤朝飛）
４　位　国分アンビシャス広場Ｃ
（山口凛、金田圭太郎、梶原健史）



けんかごま個人

優勝　前原遼太朗（こばと学童クラブ）
２位　野崎　航希（国分アンビシャス広場）
３位　林　　鴻志（国分アンビシャス広場）
４位　南　　騎天（こばと学童クラブ）
ベスト８に野中澄人、梶原健史、小村徳秀、西山祐樹が進みました。





５人抜き達成者
予選３３位以下で行われる勝ち抜き戦で５人抜きを達成しました。
白髭優輝、青木淳、
合原永都



こま起こし・手のせ（けんかごま個人予選通過者）

総合順位上位３２名は金銀のこまをゲットし、けんかごま個人に出場しました。

１位　林　鴻志　５年（こま起こし 15 分、手のせ 10 分）
１位　渡辺京太　５年（こま起こし 15 分、手のせ 10 分）
１位　横枕　壮　４年（こま起こし 15 分、手のせ 10 分）
５位　野中澄人　６年（こま起こし 15 分、手のせ　8 分）
６位　梶原健史　５年（こま起こし　8 分、手のせ 10 分）
７位　小村徳秀　６年（こま起こし 15 分、手のせ　6 分）

８位　江藤朝飛　５年
９位　西山祐生　３年
10 位　野崎航希　６年
13 位　中川伶旺　２年
17 位　金田圭太郎５年
20 位　志賀慎之助３年
21 位　山口　塁　４年
23 位　小村太洋　３年
24 位　山口　凛　５年
26 位　宮田桂伍　４年
28 位　橋山　翔　４年
32 位　横枕　卓　２年

広場についてのお問合せ　TEL 924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子

広場は、未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします